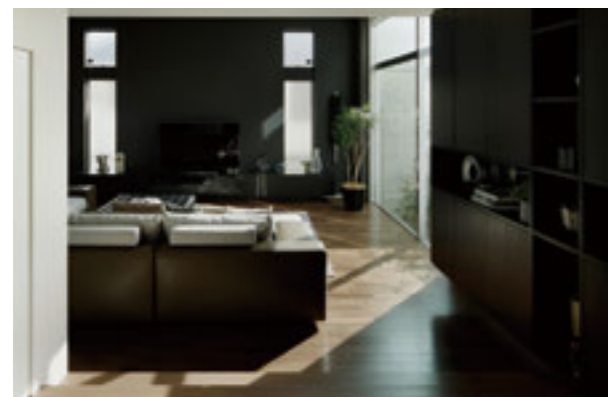




奥様が使い勝手にこだわったキッチン、勾配天井に取り付けられたトップライトとハイサイドウィンドウから光を導く開放的且つ明るいダイニング



時の移ろいとともに変化していく光と影のコントラスト。一日の中で見せる、空間の色々な表情を楽しむ事が出来るのがこの建物の魅力の一つである



鏡面とマット、白と黒により構成された、相対的な素材が織りなす空間美



ダークトーンでシックに仕上げたリビング。そこはシンボルツリーの緑を眺めながら家族が集う憩いの場。150インチのスクリーンを下げ、映像と音を楽しむ至福の時を過ごす癒しの空間



ハウゼ HOUZE

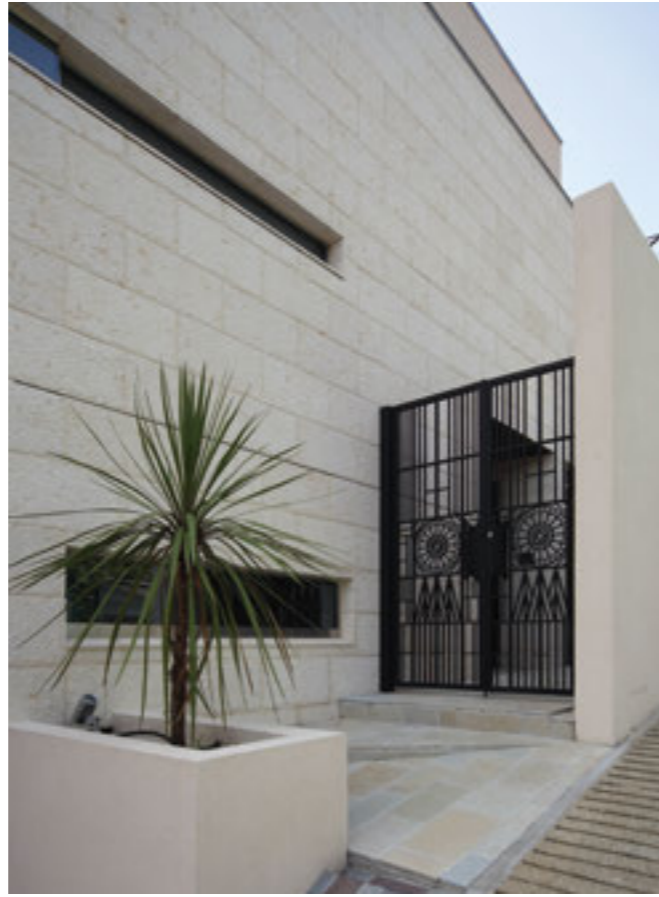
なにかがちがう家づくり…
都市型住宅で、魅せるひとつのカタチ

写真は全て東京都内に建つ同一の個人邸。敷地の余白が少なく、住宅が密集しているイメージの強い都内において、プライバシーを重視しながらも、「視線の抜け感」にこだわっている事がわかる。

とかく閉鎖的になりがちな空間をふたつのパティオが、季節、時間で変化する光と影を創り出している。ここで育つ景色は、オーナー家族共有の思い出として刻まれることだろう。そのデザインはシックモダンをテーマに、施主の好みのモノトーンを取り入れながらシンプルになりすぎないよう、ホテルラウンジのようなくつろぎのある高級感をインテリアの提案と合わせて各所にちりばめている。ふたつのパティオに加え、階段・吹抜けを建物の中心に設ける事により光や風の抜けを意識するだけでなく、上下に変化する空間の移ろいを生活の中で楽しむ事が出来る。

建築家が建物を設計する際、デザイナーにこだわるあまり住まい手の生活を軽視する事がある。しかし、東京城南・城西エリアから神奈川・湘南エリアにて、住宅事業と土地有効活用事業を展開する、建築のプロ集団である「ハウゼ」が手掛ける家づくりは一味違う。一言で表すなら「自由な発想に基づくアイディアの結果」。長年に渡り自社の設計、施工管理、アフター体制により培われた経験を生かし、住み手の思い描く暮らし方や機能、インテリアのデザインにも耳を傾け、アドバイスと共に提案して行く、特別な注文住宅の醍醐味を体験できる類稀な会社である。

一つ一つのディテールに設計士、コーディネーター、現場監督、職人それぞれの技術とこだわりが凝縮された最上級の住まい、それが「HOUZE STYLE」である。



豪邸を豪邸たらしめる要件
それは建物が放つ『美』と『風格』
そして、凛とし佇む『存在感』

天然石、タイル、ガラス、アイアン等、素材のポテンシャルを生かし、都市型住宅のデザインをつくりあげてゆく



お問い合わせ
●045-910-5000
●住/横浜市都筑区中川1-4-1
ハウススクエア横浜27区画
●営/9:00~18:00
●休/水曜日、第1.3.5木曜日
●http://www.houze.co.jp

「個人住宅だつてもっと自由になれる」
ハウゼではその考えを基に「ハウゼスタイル」という自社名を冠したコンセプトを提唱している。
とかく厳しい住宅規制に縛られがちな神奈川・東京エリアだが、既成の概念にしがらみがない発想と企業姿勢によって、オーナーが本当に望む家を長年提供し続けている。単なる施工会社でもなく、また建築家だけの集団でもない（ハウゼ）。ハウスマーカーとしての責任施工や長期保証、24時間対応のサポート体制による安心感加えて2020年新断熱性能基準義務化に向けたZEH登録ビルダーでもある。
常識に囚われない唯一無二のライフスタイルを提案する設計事務所的な完全フリープラン、膝を交えて住まいづくりにとことん向き合う工務店ライクな一体感。デザイン性の高さと同機能、安全、安心のスタンスは、まさにオンリーワンのハウスビルダーである。



モダンスタイルからエレガント、リゾート、さらにスローライフ対応住宅から先進機能に包まれた家まで、おおよそ考えられる「家のあり方」を実際の建築事例として蓄積している。オーナーが描く「夢の暮らし」をそのまま現実に反映するには、高度な設計力・施工力が必要。WEBサイトの事例集からはハウゼの実力が伺える